

海外時事情報（第六十三號）

（昭和二十一年四月二十日）  
理財

世界政治經濟情勢展望

一、パーインズ國務長官の對ソ政策硬化に對する政府上層部の判断は次の如くである。之迄の處先づ上出来である。イランの保障理事會への提訴支持を決定したのは、ソ聯が國際聯合から退するかも知れぬこと云ふことを冷害に考慮に入れた上で、國際聯合をしてエチオピア事件の國際聯盟の運命を國際聯合に委らせるより寧ろソ聯の脱退を擧ぶこの確信を以て行はれたのである。併しソ聯は國際聯合を脱退しないであらうと云ふ見方が多かつた。

紐育に行つた時（保障理事會議出席の爲）パーインズは根本原則を傷けることなしに、出来る限りソ聯を國際聯合に引留めたい、と云ふ肚であつた。彼はソ聯の國際條約の明白な侵犯に同意を與へたり、或はソ聯の武力威嚇によるイランの讓歩強請を承認したりはしないが、一方イランとの新しい通商並に石油協定の交渉の餘地は殘して置く方針であつた。トルーマン大統領は此の方針に全面的に同意した。





米國としては依然國際聯合憲章を基礎として世界平和を建設する方針である。ソ聯を説いて三大國の一として該憲章を遵守させるよう凡ゆる努力が爲されるであらう。併しソ聯が憲章の原則に順應することを拒むならば、米國は他の締結國の結束態として國際聯合の保全に努め、ソ聯が逐次には國際聯合に復帰することを期すであらう。

三 米英關係は對日開戦直後以來、嘗てない緊密さである。その結果困難を豫想された英領内の米國基地に對する交渉は漸進に進行中のであり、來月巴里會議に提出さるべき書ナチス與國と對する自立的平和條件に對して兩國政府は一致を見た。

一方米國は佛蘭西との間の對立は尖鋭化しつつある。國務省はガアン首相の穏和な政府を支持して共産黨を阻止したのであるが佛蘭西の獨逸分割案に對する其の反對は硬化しつつある。

元佛首相ブルムは現在行はれてある交渉の結果として五億磅乃至十億五千萬磅の緊急借款が行はれることになりそうである。之は佛蘭西が嘗て必要とする云つた額の半分に足りない。右借款は米國からの食糧、工作機械、電氣設備の緊急買付資金に當てられるであらう。



武不動産業者の頑強な反對運動にも拘らず住宅價格統制法案成立の  
 見込は好轉しつつある。不動産價格騰貴の程度を示す數字が議會  
 を動かしたのである。夫に依れば地方に依つては最近五年間に住  
 居費は十割も騰貴してゐる。

住宅のない復員兵士の事例が住宅促進官ワイヤットに依つて、住  
 宅轉賣價格統制權限要求を支持する爲に有效に使用された。價額  
 が非常に騰貴してゐる爲、兵士は政府の住宅購入貸付金を殆ど受  
 けられないことが、右の事例に依つて判明する。中西部の一地方  
 當時は三七八三件に上る兵士の不動産購入貸付金申請の中僅か一  
 二〇件を承認せらるに過ぎない。

四政府筋では當面の景氣見通しについて極めて樂觀的になつてゐる。  
 農務生産局及職時勤員再轉機局の専門家は、第二半期の農務生産  
 高は第一四半期の三百七十五億弗と云ふ記録破りの數字を更に一  
 數十億弗一方超えるものと豫想してゐる。

長期炭坑罷業の可能性が好景氣の見通し中に於ける唯一の大き  
 な危惧である。併し労働省當局はジョン・ルイヌの率ゐる炭坑勞



五

働者は二週間以上罷業を續けることはあるまいと確信して居り、  
 炭坑が製鋼業及自動車工業争議の二の舞を演ずることは見てゐない。  
 政府専門家の見解では今後三ヶ月間の失業は平均三百五十万を超  
 えないであらう。此の推定は、前に今春全國の失業者数は八百万  
 人に上ると豫想したと同様の當局者から出たものである。  
 物價は騰りつゝあり、又議會が結局如何なる物價統制法を通した  
 處で依然騰るであらう。今年末には生計費指數がどれ程騰るか  
 誰も正確には知らないが、政府の専門家は多く現在一割以上と見  
 てる。ポウルズ安定局長官は從來通り五分の豫想を固執して  
 るが、餘り自信はない。  
 物價管理局は生産を促進し議會の反對論者を宥めやうとして物價  
 政策を緩和してゐる。個々の品目について價格の引上を認めたり、  
 所謂生計費外の商品から價格統制を撤廢したりさへしてゐるので、  
 價格統制主張者の中には改訂計畫はいかさまだ云ふものもある。



物價管理局が預乎たる旨付に復歸しなれば限り同局權限の更新法案に對する支持を撤回する、と云ふ。〇。〇。〇。〇は感服してある。ポウルスに或私的會合で、〇。〇。〇。〇代議院に、最近の統制緩和命令の一部を再び強化すると約束した。併し彼は議會を怒らせずに最近の物價管理局の指令を引戻すことは出来なれい。

議會は物價管理局の權限を丸一年更新してよい意向らしい。併し農務省及民需生産局に物價管理局の同意なしに價格統制を撤廢する權限を與へるやうに物價統制法を改正するであらう。之は同局權限の大幅縮小となるが、其の仕事はなくなりはしないであらう。

六 民間消費及工業用砂糖の割當が四半期毎に漸次増加するであらうと云ふ今年初めの豫想は影が薄くなりつつある。其の理由は次の通りである。米國は主として歐洲に輸出する爲砂糖をイヤマイクしてゐる。其の二百萬噸は政馬の一九四六年豫想生産量四百七十八萬噸の中から直接間接に保留される。今尙割當制下にある唯一の物資たる砂糖を送ることは、政府の對外援助計畫を簡單にする、



と云ふのは、他の物資を再び割當制に復せしむるよりも、米國の砂糖割當を抑制する方が容易だからである。従て第四四半期には、一九四一年を基準として九割の割當を希望してゐた工業用需要者は、第二四半期の割當に依る六割に甘せざるを得ぬこととなり、一般國民は少い菓子類、清涼飲料で我慢することになる。

(三・一 八ニウズ。ウィーク誌)